

支援部だより



# そよかぜ



第2号 令和5年 8月28日

宮城県立迫支援学校 支援部

文責：高橋祐美子

## 専門性向上研修会について

宮城県特別支援教育推進事業である専門性向上研修会を7月21日(金)に実施しました。今年度は、登米市内の特別支援教育に携わっている方々にも御案内し、当日は本校職員を含め、67名の参加となりました。

研修会テーマ：「自閉症スペクトラムのこだわり行動への対処法」

講師：宮城学院女子大学 教授 白石雅一 氏

知的障害を有する自閉症児のこだわり行動の特徴や二次障害、強度行動障害等について理解を深めることができました。また、環境調整や関係づくり、こだわりを「強み」として生かしていくことの大切さを学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。



研修会の様子

事後アンケートより

- ・こだわり行動の「強み」を見出し、利用していく、ということを実践していきたいと思いました。
- ・担当している児童を思い浮かべながら聴くことができました。環境、人との信頼関係の大切さを改めて実感しました。
- ・指導場面で、可能な環境調整を考えていく上で、教師含め周囲との話し合いや協力体制づくりなど、できる状況づくりを考えていき実践していきたいと思いました。
- ・対象となる生徒との関係作りが指導の土台となることや課題の与え方がいかに大切かということが分かりました。

【書籍紹介】白石雅一先生「自閉症スペクトラムとこだわり行動への対処法」(東京書籍)



自閉症(高機能自閉症やアスペルガー症候群を含む)の「こだわり行動」は正そうとするとパニックに陥るなど、修正するのが難しいとされてきている。本書では、自閉症の子どもと家族支援のエキスパートとして日本の第一人者である著者が、人間関係を築きながら「こだわり行動」ばかりでなく本人と家族の生活が好転する、そのノウハウを惜しみなく公開します。一人ひとりの子どもにふさわしい導き方とはどのようなものか、数多くの実践事例を示す、納得の一冊。(東京書籍HP解説より)

## 4~7月の相談件数

■電話相談 55件 ■訪問相談6件 ■学校見学9件 ■研修会 2件

そよかぜ相談では、発達や就学に関する相談を受け付けております。お電話にてお申し込みください。